

T's CREW

No.5 1987. 1



'87



あけましておめでとうございます

健やかな新年を迎えられたことと思います。
今年はいよいよ大きなCREWの輪にして行きたいと考えておりますので、宜しく御願い致します!

…1月も早や半ばが過ぎて、今年目標に向かってそろそろ歩み始めようというころですね。この「T's CREW」も発足してから半年が経ち、ようやく落ち着いてきました。中村くんとホットラインとして、またCREWのコミュニケーションの場として、

会報もより充実した内容でお届けできるようガンバリマス!! … てなわけで、



新春特別インタビュー! からお届けします。

Q. まずはCREWの皆様へ、近況をひとことお願い致します。

中村. 新しい年の訪れと共に、LIVEの場所も新しくしなければいけないので、今はその会場探しやら、デモテープ制作の準備に追われています。

Q. 去年は暮れの12/29にリードでの最後のLIVEがあったわけですが、その後はどんな年越し、お正月を迎えられましたか?

中村. 例によって例のごとく…お酒に次ぐお酒で正月を迎えました。ただ例年に比べて酒量が少なかったのは、年齢のせいでしょうか…。(笑)

Q. さて、ソロになってから一年経ちましたが、昨年を振り返ってみて中村くんにとってはどんな年でしたか?

中村. 欲を言えばきりが無いけど、一応自分で自分の肩を“ヨッ!! 頑張ったジャン!!”とたたいてあげたいと思います。…いろいろな意味での基盤を築いた一年だったんじゃないかな。

Q. 暮れのLIVEをご覧になったファンの方々から、「'86年のLIVEの中では一番良かった!」との声がありましたけど、その辺を中村くん自身では、どんな風感じられましたか?

中村. (良かったという感想に) 僕も同感です。やっとVocalとBandのアンサンブルが出来上がった気がします。それと、ステージを自分のLiving Roomにする気持ちがちょっとわかってきました。

Q. 気持ちも新たに変わったところで、「'87年はこうしたい!」など、活動の具体的な計画はもう立てられましたか?

中村. 上半期は制作作業やプロモート作業など、スタッフ的な部分に力を注ぎ、下半期は出来る限り多くのLIVEができるよう頑張りたいです。大きな(?)目標としてはレコードの制作、暮れにはコンサートホールでのコンサートを実現したい!!です。

Q. 他の活動として歌い手さんに曲を提供するとか、コンサートに参加するなどの予定はないのでしょうか?

中村. 曲の提供については、少し意欲的に取り組んでみたいと思ってます。それからコンサートへの参加は考えておりません。でも水谷氏から声が掛かった場合はやるかもしれませんか...

Q. では最後に何かひとこと...どうぞ。

中村. 先程も言いましたが、何せレコードとコンサートを実現したいですね!

Bandとのチームワークもとれてきたし、いろいろな意味でリラックスした中の緊張感を味わえる一年になりそうです。そこで今年の中村くんからの皆さんへのお願い。

— あなたのお友達の顔が見たいですね! (笑) 意味わかるかな? (笑)



中村くんの'86年はソロ活動開始の年となり、 $\frac{3}{31}$ 新宿・ルードを皮切りに、大宮・フックスで2回のLIVEを含め $\frac{13}{29}$ 新宿・ルードまで、LIVEは8回を数えました。平均すると実に1ヶ月半に1回の割合になります。その間に水谷豊氏のコンサートに参加したり、また記念すべきFirst Sailingと、とても忙しい一年だったようです。

LIVE活動では特に $\frac{8}{18}$ 大宮・フックス以降、回を重ねる度に確かな手ごたえを感じました。Bandとのコミュニケーションも深まってきたし、今までやってきたことの自信がもたらした変化ではないでしょうか? 最近自分自身でLIVEを楽しめるようになったらしい...いかにも中村くんらしい言葉ですね!

そんな中村くんを刺激できるのは、あなたです!! お便り待ってマァス!

RUIDO LIVE



'86.12.29 (MON)



(Photo by KAORU.T)

プロになって初めて作曲したという「君と歩いてみたくて」、そして「さくら草」が演奏されると、なんだかとても懐かしい思いが会場にあふれた。ノスタルジックに聴き入る人々…どんな思いが去来したのだろう。ちょっぴりしみりしたあとは、First Sailingのディナーショーでも披露してくれた「いそせしなうて」「マイラヴジュアリー・ナイト」そしてオリジナル曲が続き、歌うだけではなくて“演せる”という余裕さえ感じられた。

N.S.P 脱退後の最初のLIVE(3/1)の時に、『バブルはもう歌わない』とステージで言ったのを憶えていましたか? …いろいろな配慮から出た言葉ではありましたが、やはり好きな曲は歌いたくなるというのが、いちばん自然なこと。

『どこで歌っていても僕が歌えば僕の歌…そういう気がします』とステージで言いきった中村くんの歌う「バブル」は、心の琴線に触れる名曲です。途中で中村くんも「コーラスもハモるようになったネ」と言っておりましたが、バンドとのチームワークも良くなり、コーラスにも厚みが出てきました。そしてアンコールのラストは「My Song」。肩の力がフッと抜けた自然体のもとも心地良い、また I'll sing MY SONG.のメッセージが十分伝わってきたLIVEでした。

《こぼれ話》

- その1…メンバー紹介で思わず客席に飛び出したベースのフットさん。実は、12月のはじめに“パパ”(御長男誕生)になりました。おめでとうございます!!
- その2…いつもにこやかで暖かい、ピアノの佐藤さんのお子さんは、モデルをしているそうです。ちなみにヤマハ音楽教室のポスターにも出ていますヨ。



(Photo by KAORU.T)



(Photo by KAORU.T)

きました。リードのプロデューサー田中様、コーディネーター落合様 厚く御礼申し上げます。そして一日も早い再開をお待ちしております!!

おぼえていますか...

中村くんの初めてのSOLO LIVEは、'83. 8. 26、会場は新宿・リードでした。それから3年余りの間にリードでのLIVEは'86. 12. 29で通算9回目を終えました。ライブハウスの草分け的存在で、数々のアーティストを生んだ、この「リード」が諸事情により'87. 1. 20を以って、一時閉店することとなりました。とても残念です!

この「T's CREW」発足の際、またFirst Sailingにおきましても多大な御協力を頂

お知らせのコーナー

その1... 2/19~21に予定されておりました Second Sailingは都合により中止となりました。楽しみに待っていて下さった皆様 ゴメンナサイ!

その2... '87年中村貴之LIVEは、渋谷・エッグマンよりスタートします。4月頃の予定ですが、詳細がわかり次第お知らせ致します。楽しみに待っていて下さいネ!!

☆... お便利紹介 このコーナーでは皆様のお便りを募集中です。 ☆...

その1... 泊りのイベントは参加できないので、一日で遊べるようなイベントがあればいいなァと思うのですが... (市川市北沢スミ子ユ)

A. 前向きに検討したいと思っています。待っていて下さいね。

その2... 会報もいろいろなコーナーを作ってはいかがですか? たとえば「質問コーナー、ファン登場コーナー、お便利交換コーナー」など、もっと楽しくなると思います。

(大阪市永野鈴子さん)

A. 同感! です。CREWのコミュニケーションの場としても、楽しい会報にしていきたいですね。

編集後記

まずは おわび! です。

その1... 前回会報のFirst Sailing テニス大会一等賞は、10分位悩んだ末に参加したKさんでした!! あーあカンちがい! Kさん ゴメンナサイ!!

その2... 前回会報 編集後記の前の文章で「—おわかり預けましたでしょうか?」は「頂」が正しいのです。

まちがいが多くて ゴメンナサイ! 今年も宣しくおつきあい下さいネ!

中村くんにまつわる 嬉し 楽し おかしのエピソードを募集中、T's OFFICEまでお寄せ下さいませ。